

第7回 新城地域協議会 会議録（要約）

日 時	平成28年1月14日（木） 午後7時～午後9時
場 所	新城市勤労青少年ホーム 2階 集会室
出席者	委員23人（欠席者1人） 事務局 4名
傍聴人数	0名
次第	<p>※開会前に環境課佐々木参事より、「しんしろアジェンダ21」について報告。</p> <p>1. 開会</p> <p>2. 議事</p> <p style="padding-left: 20px;">(1)平成28年度地域活動交付金について</p> <p style="padding-left: 20px;">(2)自治区予算について</p> <p style="padding-left: 20px;">(3)その他について</p> <p>3. その他</p>
<p>1. 開会</p> <p>本日の会議成立の報告及び会議録署名委員の指名 (出席者23名、欠席者1名。)</p> <p>2. 議事</p> <p>(1)平成28年度地域活動交付金について</p> <p style="padding-left: 20px;">地域活動交付金事業募集のチラシ年度内に作成するに当たり、「活動交付金の募集要項」と「審査基準」の改訂について協議をお願いした。</p> <p style="padding-left: 20px;">①「募集期間」と「審査日」の決定</p> <p style="padding-left: 40px;">・4月1日（金）から5月13日（金）とする。</p> <p style="padding-left: 20px;">②自己負担率の設定の有無</p> <p style="padding-left: 40px;">・上限額50万円、交付対象経費の100%以内で交付する。</p> <p style="padding-left: 20px;">③プレゼンテーションを省略できる低額申請枠の設置の有無</p> <p style="padding-left: 40px;">・従来どおり、どの団体もプレゼンテーションを行う。</p> <p style="padding-left: 20px;">④「拠点整備」及び「伝統芸能」分野における申請条件設定の有無</p> <p style="padding-left: 40px;">・「拠点整備」及び「伝統芸能」については、申請が出れば審査会で客観的に審査する。</p> <p style="padding-left: 20px;">⑤新規団体からの申請件数の拡大策</p> <p style="padding-left: 40px;">・事前に相談ができるチラシを事務局で作成し、各戸配布する。</p> <p style="padding-left: 20px;">⑥自治区内業者の活用促進策</p> <p style="padding-left: 40px;">・見積もり等については、事務局の方で確認する。「自治区内に業者が</p>	

無い」、「頼んでも断られてしまう」、「市外業者の方が安くできる」等、この問題については、毎年議論になるため、申請団体は委員から質問が出たら答えられるように事務局は指導をしてほしい。

(2) 自治区予算について

今年度のスケジュールを説明し、改善点等意見を伺った。

(3) その他について

その他今年を振り返って思ったことについて意見を伺った。

<主な意見等>

委員	①について 4月1日から募集とありますが、議会の最終日に承認されれば申請が受け付けられるのではないのでしょうか。
事務局	単年度で事業を実施するので4月1日から申請開始が出来る様に、事前相談が出来る様に案内を出せるように考えています。
会長	4月1日日から受付スタートできるように、事前に案内を配れるように準備をしていく。議会の決定については28年度の決議をするので、4月1日に開始が遅れない体制が必要だと思う。 議会の日程はあくまで予定であるので、不確定なので4月1日が確定的な日付になります。
委員	早めにPRしていただければ良いと思います。
会長	②について 現在上限額50万円。自己負担は0%ですが、いかがでしょうか。
委員	まだ、申請者が少ない段階で負担させない方が良いと思う。申請者が多くなれば考えないといけませんが、今までどおりで良いと思う。
委員	申請の段階で負担があると二の足を踏んでしまう団体が増えると思うので、審査を優先にすればよいと思う。
会長	補助率は100%でいくということでもよろしいでしょうか。
委員	<異議なし>
会長	ではそのように決しましたのでよろしくお願いします。
委員	③について 金額が少額な団体は、プレゼンテーションの時間を減らすという方法があると思います。顔を見て話をしないと分からないこともあると思います。
委員	本気度に金額は関係ないと思います。団体がやりたい内容を金額で比べるのはよくないと思います。
委員	東郷地区でも発表しなくて良いという決まりがあっても、意欲があり知ってもらいたいという気持ちが強いので、プレゼンテーションは必要であると考えます。
委員	申請書を書くだけでもらえれば良いという考えが出ない方が良く思う。

委員	プレゼンテーションに人数に決まりがあったと思いますが。
委員	3人以内であるという決まりがあったと思うが、大勢で元気にやると点数が高いというイメージもある。
事務局	そのように人数を決めてある地区もありますが、新城については特に人数を決めているということではなく、事前相談時の引き継ぎでも、何人来てても良いという話をしております。
会長	プレゼンの方法はまた決める必要があると思います。パフォーマンスで盛り上げるのはプレゼンの本旨ではないということもありますので考える必要がありますね。 それでは、プレゼンテーションについて、金額によって省略することを導入するかしないかを決めたいと思います。
委員	金額によって時間を短くするなど採決に入れてほしい。 ①従来どおりとする ②5万円以内は省略できる。ただし、希望団体はできる。 ③5万円以内やらない。 の3つで決めてほしい。
会長	それでは3つから決めたいと思います。 ①多数 ②5人 ③0人 来年度は現行どおりとしたいと思います。 ④について
委員	公民館については、活動交付金で行うのはいかがだと思います。うまくやっているところは、どんどん進むし、やらないところとの不公平さが出てくると思います。伝統芸能については、補助金が他にあると言われているが申請が非常に難しく、続けられるかという問題があります。協議会で良いということになれば、バックアップできると思います。
委員	過去2か年公民館事業が有効に使われ、地域の活性化になっている。他の地区では公民館事業が認められていないところもあると伺っているが、申請状況がまだ少ないので年度を決めて整備していくという方法もできるので、まだ認めても良いと思います。
会長	公民館は市で管理していたが、今では区に移管されたので活動交付金で地域が活性化されれば問題ないと考えます。 拠点整備とは主に公民館のことであると思いますが、今までどおりとするか、申請を不可とするか採決したいと思います。 従来どおり、申請を認める方は挙手をお願いします。 <多数> 拠点整備の申請は認めないという方は挙手をお願いします。 <少数>

<p>会長 委員</p>	<p>それでは、従来どおりとします。 拠点整備については、申請が出れば審査会で客観的に審査するという ことをお願いします。 次に伝統芸能ですが、みなさんの意見を伺います。 伝統芸能が祭礼と関係していないことは少ないと思います。祭礼と関 わりの無い伝統芸能は無いと思います。全くの神事でなければ良いとし ないと伝統芸能はなくなってしまう。</p>
<p>会長 委員</p>	<p>こちらについても申請が出てきたときに、お御輿みたいなものは申請 しないが、装束は良いのではないかなどという意見も出るかもしれませ ん。後は多くの委員さんで審査会にて協議すればよいと思います。伝統 芸能と言われるものは不可ということはないということによろしいで しょうか。</p>
<p>委員 会長</p>	<p><異議なし> 拠点整備、伝統芸能については、申請が出たら例年通り審査会で審査 するということとします。</p>
<p>事務局 会長</p>	<p>⑤について 検討会において募集のチラシを回覧ではなく各戸配布をしたらどう かという意見があり、今回事前に募集のチラシを作成することを考えて います。そこでいままで募集要項と審査基準の中で、事前に決めておく 必要があるものについて協議をいただいております。 今回の募集要項及び審査基準が整い次第、事前に相談ができるチラシ を事務局で作成し、各戸配布をさせていただきたいことをお願いしたい と思います。</p>
<p>会長</p>	<p>この他にも、周知の方法があれば、事務局の方へ申し出ていただきた いのでよろしくをお願いします。</p>
<p>事務局 会長</p>	<p>⑥について 先ほどありましたが、「自治区内に業者が無い」、「頼んでも断られて しまう」、「市外業者の方が安くできる」等意見がありました。また「地 域産業振興条例」にて市民も地域の産業振興に努めることを求められて いるが、地域としても様々な状況があるので申請時のヒアリングで事務 局にて確認し、アドバイスできる範囲で伝えることはできると思いま す。事務協からこの業者というわけにはいけないところもありますの で、過去の審査会の状況等を説明し周知をしていきたいと思いま す。</p>
<p>会長</p>	<p>見積もり等については、事務局の方で確認していただきたいと思いま す。この問題については、毎年議論になりますので、委員から質問が出 たら応えられるような請求を出してほしいと思います。 地域活動交付金については以上です。来年度向けの事務局からの広報 については、本日の協議で変更すべきところは変更をお願いします。</p>

事務局	<p>(2) 自治区予算について</p> <p>今年度1年間自治区予算を検討した中、次年度に向けての改善点等お気づきの点があれば、ご意見をいただきたいです。</p> <p>事務局からは以上です。</p>
会長	<p>自治区予算も今年度初めて分科会を開催しました。委員長さん何か感想をお願いします。</p>
委員長	<p>今年度決めた自治区予算は、物を買うというより知恵を出す予算が多くついたと思います。物品の購入のみではなく、住民に役立つような建議をしていけるような協議会になればよいと思っています。行政の縦割りの狭間に落ちているようなものがあれば拾っていけるようになれば良いと思います。</p>
会長	<p>他の委員さんでも何か意見があればいただきたいし、今すぐなければ事務局へ伝えてください。委員長から言われた行政の谷間などは我々の目線でないとならないところかもしれませんね。自治区予算は地域活動交付金と違って市が動く予算ですので市の行動活性化にもつながると思います。</p>
事務局	<p>(3) その他について</p> <p>今年1年を振り返り、まだ来月協議会がございしますが、全体を通してご意見等があればお願いします。</p>
委員	<p>地域活動交付金の審査会についてですが、評価基準の表記について難しく、個人差も出てしまうのではないかと思います。分かりやすくしてほしいと思います。</p>
会長	<p>今年は例年に比べ、点数にばらつきが多かったと思います。審査の採点票の具体的な問題や点数「1」がつくことも分科会で問題になりました。来年度議論の場があるので、こういう表現が良いのではないかといいものがあれば事務局へお願いします。確かに5段階に分類するのは非常に難しいと思います。よろしくお願いします。</p>
<p>3. その他</p> <p>平成28年度地域協議会委員について</p> <p>現在の協議会の委員構成について、各行政区の都合や状況等に応じて地域協議会で変更することが可能なので、各区においてご議論をお願いした。</p> <p>内容によっては、地域協議会で諮る必要がある場合がある。</p> <p>次回開催日：平成28年2月18日（木）19：00～</p> <p>【終了】</p>	